平成31年4月7日執行 滋賀県議会議員一般選挙

X

費税10%中止に



ルフの振興にも欠かせない人です。全力で頑張っている。グラウンドゴ杉本さんは市民の声を取り上げて 域 元中学校長・長浜市GGA会長 振興に欠か

ゴて

★沖縄基地建設中よ ★原発ゼロに ★原発ゼロに



★災害から市民の安全を★中学卒業まで医療費無★国保料の大幅引き下げ 長浜 の安全を守るが水産業応援を療費無料のき下げ 煄 け

県立高校エアコン設置の見入りである。 長浜ドー するどい県政チェッ ム出入口新設 発言力

どっこい湖北!負けてたまるか!

「夢あるあしたへ!」、ひとつひとつ、のりこえていきます。

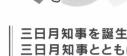
北陸新幹線、2022年敦賀駅まで延伸。リニア新幹線、2027年名古屋駅まで開通・・・ ┃北陸地方と近畿・東海地方を結ぶ**「湖北の価値」**を高めます。

| 2020年、東京オリ・パラ。2024年、滋賀国体・障スポ。

2025年、大阪万博・・・最高のチャンスを最高に活かし、「湖北の魅力」を伝えます。

原発に依存しない社会を追求します。・・・3.11忘れません。

┃省エネ化の推進・自然エネルギーの導入促進で**「湖北の未来」**を創ります。



チームしが公認 国民民主党推薦 立憲民主党推薦 社会民主党推薦 連合滋賀推薦

名古屋大学経済学部卒制日漁協組合長開日漁協組合長

屋大学経済学部卒

三日月知事を誕生させた『チームしが』 三日月知事とともに歩む『チームしが』

PROFILE

1957年(昭和32年)9月13日 長浜市高月町雨森生まれ・在住(61歳)

富永小、高月中、虎姫高、 東京造形大学美術学科卒業 大津市立田上中、長浜市立北中、 甲良町立甲良中、甲良町教育委員会、 長浜市立木之本中勤務(平成23年退職)

地方創生・しがブランド推進対策特別委員会 関西広域連合議会

国民民主党滋賀県連:副代表 国民民主党滋賀県連2区:総支部長





つよくて、しなやかで、あったかい湖北・滋賀づくり。

自然災害の頻発化・甚大化に対応するため、河川整備・急傾斜地対策に力を入れます。 【危機管理!有事即応!・・・「湖北の安心」を築きます。

障害のある人や外国の人たちといっしょに暮らす社会に変わっていきます。 【ちがいを豊かさに!人にやさしい社会に!・・・そのための**「湖北の教育」**を進めます。

「幸せな人生だった・・・」と、誰もが人生の最期が迎えられるよう、 【医療·介護がうまくかみあう**「湖北の福祉」**をめざします。

新たなまちづくり

確かな学力を形成するための努力を惜しまず新たに**英語教育、プロ** グラミング教育が始まることを踏まえその先にある職を呼び込みま す。また**国際バカロレア**が**虎姫高校**に導入されることから世界にむけ て羽ばたく人材を創り上げます。

神田スマートインターの実現を早期に進め田村駅と結ばれる長浜 南部に新たな価値観を創造したまちづくりを進めます。

また「「企業などの企業誘致や地元で働きたいと思える政策と事業 承継を確実に行い**帰ってきたくなるまち**に変革します。

災害が頻発しています。「国土強靭化」の一層の 推進は不可欠です。併せて必要な道路整備を進 め地域の利便性を高めます。また河川に関しては 湖北圏域河川整備計画が制定され、予算は増え 💜 ました。しかし、**現在の計画を前倒しして進めるこ** とで早急に安心できる河川を実現します。





この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成31年4月7日執行 滋賀県議会議員一般選挙



X 滋賀県選挙管理委員会

産業・経済・観光振興と安心な街

道路・河川整備とJR線の充実

- かし、産業振興と観光地域 『長浜』を目指し、商店街の 活性化で地域経済の向上 を目指します。
- JR琵琶湖線を最大に活 ◆国・県・市の連携を強化し 道路・河川整備の充実を目 指します
 - (国道 303 号線・365 号線・8 号線 高時川・姉川・余呉川・大川・ 大浦川など)
- ◆ 防犯や災害時には、地域住民(地域づくり協議会、PTA、消防団、 商店街等)が一丸となれる町づくりを目指します。

健康寿命を延ばします

健全な地域医療体制の確立

- 築し、市立長浜・湖北病院 の更なる充実と地域3病 院の連携を行います。(根 本的赤字体制の脱出と湖北病院 の本館新築計画の促進)
- ◆病院事業と地域医療との 連携システムの構築と充 実を目指します。(診療所と
- ◆滋賀県地域医療構想を構 ◆住み慣れた地域で継続可 能な高齢者の介護と地域 医療システムの更なる充 実を目指し、健康寿命を延 ばします。
 - ◆安心して出産や子育ての 出来る環境づくりとお母 さんの働く場の創出を目 指します。

農業・林業の振興と 新たな活力に山・湖の環境保全

- ◆ 今、農業は見直されていま す。新しい農業、力強い農 業、小作農業の再生と特産品 のブランド化を目指します。
- ◆ びわ湖・余呉湖の環境保全と

◆森林整備と里山再生を図 り県産材・長浜市産材の利 用と地域木材の製品化を 目指します。(獣害対策に連動 し強化充実を図ります)

生態系の維持を目指します。 子ども達の学びと スポーツの環境整備

子どもは市の宝です。子ど ◆スポーツ施設の整備を もたちのための教育(学び・ 游び・スポーツ)環境整備を目 指します。(教育施設の洋式ト イレの増設を目指します。)

図り2024年の滋賀国体に 向けての環境整備と選手 育成を目指します。



上野 賢一郎 参議院議員 二之湯 武史 洲姓輝 参議院議員 ありむら治子 参議院議員こやり隆史

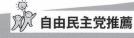
滋賀県議会議員 野田

しばた清行は市と県と国をしっかり結びます!

以 本 事 但去 保幸 会 長 靐 宮本 鉄也 西邑定幸 松本 長治 柴田 光男 竹本 直隆

中嶌 康雄 山﨑正直 矢守 昭男 千田 貞之





滋賀県政?! 16年前、県立長浜ドームが建設されたのを最後に…… これで良いのか?!

●木之本保健所の廃止

- ●虎御前山教育キャンプ場の廃止
- ●丹生ダム建設中止と、その代替案である高時川・
- ●長浜文芸会館の長浜市への移管 ●旧びわ町スポーツの森プールの廃止 ●旧浅井町にあった福祉施設「福良荘」の民営化 ●県立長浜高校の廃校
- 姉川水系河川改修の大幅な遅れ ●全国学力テスト、小学校=45位、中学校=41位



自然災害を前にして、人間はあまりにも無力です。しかし、知恵を出し合えば被害を最小化し、人々の命と財産を守ることができます。それ を実行に移していくのが政治の力です。藤井しげるは、災害を事前に防ぐため、最小限に抑えるための施策を、力強く推進していきます。

認知症対策をはじめとするきめ細やかな福祉政策の推進!

高齢者、しょうがい者への施策、幼児教育、子育て支援、母子・父子家庭への施策、認知症対策など、それぞれに細やかな対応が必要です。件数が 右肩上がりに増えれば増えるほど、強く光をあてなければなりません。その光を当てるのが、藤井しげるの使命です。また、公共施設の障害者法 定雇用率の達成にも、鋭い視線で監視して参ります。

■経済が循環する活気ある経済づくり

アベノミクスによる好景気の恩恵は、大企業にかたより、中小企業は未だにデフレから脱却できずにいます。そこで、県内各商工会議所・商工会の ネットワークを活用した、経済が循環する活気ある滋賀県経済づくりを進め、農地・林地や自然・歴史・文化など、滋賀ならではの特性を活かした新 産業や観光化を推進し、循環型の活性化に、藤井しげるは精一杯取り組みます。

農業を守り、育てる

日本・滋賀・長浜の農業を守るため、種子法の条例化を進めるとともに、獣害対策の強 化と、農業者への戸別所得補償制度の復活に向けて邁進します。

機械化・大型化、AI導入の推進にあたり、国・県・JA等が新たな機構を創り、農家の負担

軽減、後継者不足に歯止めをかけ、新規参入の促進も図ります。 林業組合の統合を図り、琵琶湖の保全を絡めて国の公的資金を導入し、森林の保全を推進します。

琵琶湖の固有種の保存・育成の観点から、国による琵琶湖漁業の積極的な振興を図ると同時に、都道府県別平均寿命、日本一の滋賀県の発酵文化と食品を広く全国に普及させる方策を積

向けた環境整備

全国学力テスト(2017年)で滋賀県は、小学校が45位、中学校が41位。 この原因をしっかり分析し、子ども達の学力向上に向けた施策を、藤井しげ

るは積極的に推進して参ります。



28年8月29日

さらなる前進!新たな挑戦!湖北に輝きをとり戻し

保たれ、 かし、 決意であります。 努力します

さらなる県議会改革の 世界の恒久平和を求め 琵琶湖の環境保全や湖面 河川整備等の計画推進 実情に合わせた必要な! 農林水産業をはじめ、 湖北」での災害に 湖北」を守り、 、新たなブ 次 地 推進、議員提案条例の制定に 用などの価値創造に努力します。

|獣害、除雪など日常生活の安心・安全のために地域の 耐えうる強靭な社会インフラや に努力します。 対策に努力します。 世代への継承活動に努力します。 ランドの創出に努力します。 域の各産業の動向をとらえ、

勢力します。
●介護福祉の充実、 組みに努力します。 地 け 域 た 医療の体制の確保に向けて スポーツ分野のさらなる取り

発信に努力します。 湖北」の歴史文化 や 地域資源を尊び、その活用や

に努力します。 の改善・充実に努力しま一滋賀の子育て支援や教育 連携強化に努力します 標SI 育現場でのソフト・ハード両面 Gsや健康長寿社会への推進

効率化に向けて努力し 実現に努力します。 「ルックノース!」、北陸 国・県・市町の連携強化、県のさらなる行財政運営の 万面との県境を越えた交流や

県内での南高北低の現 の 状解消に向けて「湖北」の声の

中で蓄えた知識、積み重ねた 私は、これまでの旧高月町 「さらなる前進! な挑戦!」を掲げ、その使命を全うする

せを感じる滋賀県を目指して 向こう12年間で 特性を活かした よいよあと少しで新しい時 今後滋賀県の 2030年のあるべき 「滋賀県基 「輝き」 <mark></mark> 本 経験、築き上げた人脈を、財産として活 経済」、「社会」、「環境」がバランスよく 構想」が計画、具体的な政策が実施され 議会議員及び長浜市議会議員での活動の 代を迎えます。折しも2019年度より、 いく中で、とりわけ「地元湖北」にも、 姿、県民の皆様みんなで持続可能で、幸 取り戻すことが最大の使命です。

ます。



田民主党推薦

4年4月10日生(49歳)

高月町議3期(議長2期)、長浜市議3期(議長1期)、現 自由民主党高月支部長、現 長浜市遺族会副会長兼青年部長 虎姫高校卒、同志社大学法学部卒、元 川鉄商事(現 JFE商事)社員、元 材信工務店社員、元長浜市消防団員